

【事業所向け】 放課後等デイサービス自己評価表（フルール） 2022年度

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	1			・適切に人とひとの距離を保って活動しやすい環境に机、椅子、クッション、玩具等の配置がされている。 ・人数が多い時は室内と公園などに分けたりしている。 ・活動を分けてより広いスペースを確保している。 ・人数が多い場合は室内、屋外で活動を分ける等の対応をしている。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2	1		・マンツーマンで付かないとならない子供が多い時、全体が疎かにならないように気を配るが、それでもトイレ介助や他の用事で部屋から職員が離れる時は、職員の配置を見た上で大丈夫かを確認してから離れるようにしている。 ・人手が足りない時は、他の事業所などから応援を呼んだりしている。 ・人手が足りない時は他事業所と連携をして対応している。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	7	1			・玄関がフラットであったり、みんなのトイレがある。 ・バリアフリー、多目的トイレ、手摺などの設置はあるが車椅子を使用している児童の受け入れはしていない。法人内の別事業所にて受け入れている。
業務改善	4	業務改善を進める為のPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	2			・職員会議や事前の打ち合わせなど情報共有や改善点など話し合っているが、全体に周知されていない面もある。 ・正規職員で打ち合わせ、会議を設定し振り返りを実施している。決定内容は他の職員にも周知し、統一した支援に繋げている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7	1			・打ち合わせや会議の際、このような要望があったなど、速やかに話し合い、子どもにとっての良い環境にできる限り要望に沿う形で改善が進められている。 ・毎年実施している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	2			・ホームページで実施している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	5	3			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8				・研修はとても役にたつと思う。課題となる子供を対象に専門家の先生からのアドバイスやアプローチは凄く参考になる。 ・職員会議で研修を行っている。 ・虐待防止、心理、感染症予防などの研修を定期的実施している。

適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1			・希望者には個別面談を実施し、ニーズの聞き取りを行い課題や個別の状況にあった個別支援計画の作成に努めている。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	2			・正規職員で検討し、決定した内容を全体に周知している。必要に応じて正規職員以外の職員からも意見を取り入れている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	6	2			・クッキング等は子供たちの出来る範囲がある為、どうしても一年を通して同じメニューに固定化しやすくなりがちだが、季節ごとの工作などは新しい物を取り入れて工夫している。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2			・特に長期休みは午前の活動、午後の活動と毎日のプログラムが天候や子供の体調を見ながら楽しめる工夫がされて計画していると思う。 ・平常時は体を動かす活動や好きな活動をする事が多い。長期休暇は週ごとに。買い物や外出などメインの活動を設定している。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1			・外へ遊びに出たい子供と体力や体調の関係で室内で過ごす子供とでそれぞれに合った活動が設定されるなど、全体で楽しめる工夫等もされていると思う。
	15	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8				・現在のやり方、事前の打ち合わせ内容で良いと思う。 ・毎日実施している。全体主知する内容や個別な対応などなるべく細かく確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われてた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	3	2		・支援終了後は送迎に出してしまう為、全員での打ち合わせはできないが、気になった事やその日あった事などは正職員に報告し、翌日の事前打ち合わせで話をするなどしている。 ・送迎に出ている職員もいるので、全体では難しいが個々に報告などはしている。 ・日によって難しいこともあるが、後日気がついた点などは共有している。 ・振り返りは翌日に実施している。必要に応じて当日にも実施している。
	17	日々の支援に関して正しい記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7	1			・記録等は正職員が必ず毎日行っている。 ・ケアカルテを使用して日々の様子や特記事項等の記録をつけている。保護者からの相談事項なども必要に応じて記録している。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7	1			・半期に一度モニタリングをして支援計画の振り返りを実施している。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	4	4			

関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	3			・今年度は担当者会議は無かったものの、子どもの状況に精通した担当が出来るように体制を整えるようにはしている。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	6	2			・学校とはお知らせや送迎時などに情報の共有を実施している。下校時刻に関しては保護者とメールや電話、連絡帳などで確認し、トラブルにならないようにしている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか					
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか					
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	3			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	7	1			・基本的に関わりは無いものの、公園遊びの際に稀に地域の児童と関わりを持って遊ぶことがあった。 ・公園遊びで時々関わることもある程度。積極的な関わりはもっていない
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	6	2			
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7	1			・個別面談、連絡帳、メール、電話、送迎時などで共通理解できるように努めている。
保護者への説明責任	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	5	2	1		
	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	3			・新規契約時などに必要に応じて実施している。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5	3			・真摯に向き合い必要な助言ができるように努めている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	1		・保護者会、懇親会などを予定、実施してきたがここ数年はコロナの影響で実施するのが難しかった。今年度は懇親会を実施している。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1			・迅速に丁寧で適切な対応を主任、園長がしている様子が伺える。 ・事業所では対応できない事例に関しては、園長の判断のもと必要な対応をしている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7	1			

は等	35	個人情報に十分注意しているか	7	1			・HPや広報などに写真を掲載可能か不可かなど保護者に紙面で確認をとっている。間違いがないかその都度確認している。他、個人情報を書かれた書類などはシュレッダーで処分するなど十分に気をつけている。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	6	2			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	5	3			コロナ禍のため
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	6	2			・定期的に毎年訓練や研修が行われている。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8				・定期的に数か月ごとに子供と職員で誘導時間を測りながら避難訓練を実施している。 ・避難訓練を定期的に行っている。 ・送迎時の災害対応訓練なども実施している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8				
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了承を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7	1			・安全第一を考えて、車の送迎中に立ち上がったたり、シートベルトを外して移動しようとする子に限り保護者に承諾を得て黒ベルトなどの着用をするなど工夫している。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1			・保護者の指示に基づき対応する。 ・保護者からの確認のみ。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	2			以前はヒヤリハット、気付きなどがあつた場合は、必ず記録していたが、最近はあまり徹底されず当事者が自ら記録しない人もいる為、すべてが記録されているということでもないように思える。本来なら隠すのではなく、誰でも起こりうる事だとおもうので、自覚を持って記録し全員が周知しないといけないと思う。

